

理事長所信

公益社団法人山梨青年会議所
第 41 代理事長予定者 佐野友樹

G i a n t L e a p

～大いなる飛躍に向けその一步を踏み出そう～

【はじめに】

公益社団法人山梨青年会議所は昨年度、創立 40 周年を迎えました。その歴史は明るい豊かな社会の実現のため、常に社会と向き合い、どんな困難にもひるむことなく青年会議所運動を続けてきた先輩たちの血と汗と涙によって綴られています。その一步一步の積み重ねが大きな足跡となり、我々だけでなくこの地域のかげがえのない財産となっています。

折からの不況、混迷を極める政治、そしてそれに追い打ちをかけるように発災した東日本大震災とそれに伴う原子力発電所の事故。まさに国難と呼べるこの状況に多くの人々はこの国の行く先に不安を感じています。

この時代に生きるものとして、ただ立ち止まったまま事態が好転するのを待つだけで良いのでしょうか。これまでの歴史を紡いでくれた先輩たちがそうであったように、この国難にしっかりと対峙し、現実にはひるむことなく、まずは自らの住むこの地域にしっかりと足を付け、行動し続けていくことが我々の使命であると考えます。その一步一步の積み重ねが未来への大いなる飛躍の糧とすべく歩みを進めてまいります。

活動方針

地域のたから育成委員会

未来を担う子供たちは地域の「たから」であります。その健全な育成に寄与することは明るく豊かな未来を創造することにつながります。その子供たちがどんな困難な状況にもひるむことなく、たくましく成長するためには、成功体験から得られる自信、未知の体験を積み重ねることによって得た経験に裏付けられた「困難に立ち向かう力」を育成することが必要だと考えます。地域のたから育成委員会では様々な体験を通して、この「困難に立ち向かう力」を育成する事業を展開していきます。

地域のリーダー発掘育成委員会

「まちづくり」は「ひとづくり」

地域のリーダーたらしめる J A Y C E E はどんな状況にも屈しないよう自らを高め続ける必要があります。J C のみならず様々なプログラムを活かした研修事業を通して個の成長を促し、会員拡大活動を通して地域のリーダーを発掘・育成し、この地域の大きな飛躍につなげます。

地域の未来創造委員会

まちにはそれぞれの歴史に根差した環境があります。過去、先輩たちはその環境整備について、未来を見据え様々な運動を行ってきました。地域の未来創造委員会では山梨市のスポーツ環境の整備に関して、多くの人が集える環境作りのための活動及び提言を行っていきます。

地域の輪創造会議

絆が深く、活力ある組織はそれだけで人を呼ぶことが出来ると確信しています。家族間の交流を通して組織内外の絆を深め、会員間の交流を通して組織を活性化させ会員拡大につなげます。また入会後の新入会員のフォローを行います。そして 2013 年度に卒業する会員の今後の大きな飛躍に向け卒業式を開催します。

総務室

青年会議所とは人が集うだけの「集団」ではなく、個人がその役割を認識し、お互いが切磋琢磨しながら目的に向かって邁進していく「組織」であります。総務室はその組織をより強固なものにするための土台となり、日本 J C や他 LOM、他団体との連携をしながら円滑な LOM 運営を行います。また我々の活動を発信し公益社団法人として社会からの信頼と負託に応え得る活動をしていきます。

【おわりに】

創立 40 周年を経て、公益社団法人山梨青年会議所は新たなスタートを切ります。私は青年会議所に入会以来、厳しくも愛情溢れる先輩、お互い負けじと切磋琢磨してきた同世代のメンバー、そして刺激を与えてくれる後輩たちとときに競い合い、ときに慈しみあい、ときに協力しながら絆を築き、自立した明日に向かって行動することで自分自身のレベルアップにつなげ、そして明るい未来を想像し、その運動に邁進してきました。それが自分自身の大きな糧となっています。2013 年度の理事長としてこれまでに得たその経験そして青年会議所運動の可能性を会員だけでなく社会に波及させ、この国の、この地域の飛躍に向けて力強い一歩を踏み出していくことをお誓い申し上げて理事長所信とさせていただきます。